

消費者庁シンボルマーク管理規程

平成24年4月1日
消費者庁総務課長決定
最終改正 平成31年4月24日

第1 目的

この規定は、消費者庁シンボルマーク（以下「シンボルマーク」という。）を使用する場合の取扱いに関し、必要事項を定めるものとする。

第2 管理事務

シンボルマークの使用に係る管理事務は、総務課総括係において処理する。

第3 消費者庁が組織として使用する場合

- 1 消費者庁の名称を用いる資料等の印刷物については可能な限り、シンボルマークを使用するものとする。
- 2 前項のほか、消費者庁の広報活動においては、積極的にシンボルマークを使用するものとする。
- 3 シンボルマークの使用に当たっては、原則として別紙1にのっとり使用するものとする。

第4 消費者庁職員が使用する場合

- 1 消費者庁職員は、その業務に関わるもの（業務上使用する職員個人の所有物を含む。）に限り、シンボルマークを使用することができる。
- 2 消費者庁職員がシンボルマークを使用する場合は、次の事項を遵守の上適切に使用しなければならない。
 - (1) 別紙1に則って使用することを原則とし、シンボルマークのデザインの変形等の改変をして使用してはならない。
 - (2) シンボルマーク入りの物品等を製作し、これを販売する等により利益を得てはならない。
 - (3) 不適切な使用が判明した場合は、直ちにその使用を中止し、総務課長の指示に従わなければならない。
- 3 シンボルマークの使用に当たり、疑義が生じた場合は、事前に総務課長へ相談し、了承を得た後に使用するものとする。

第5 消費者庁及び消費者庁職員以外の第三者が使用する場合

消費者庁又は消費者庁職員以外の第三者がシンボルマークを使用することは、次に掲げる場合を除き、認めない。

- (1) 消費者庁から依頼を受けてシンボルマーク入りの資料や物品等を製作する場合
- (2) 消費者庁が共催又は参加する行事や、後援、協賛、協力等を行う事業・行事等（「消費者庁の後援等名義及び祝辞等に関する規程」（平成21年消費者庁訓令第9号）において承認されたものに限る。）において製作する資料や物品等に、消費者庁が当該共催等を行うことを、シンボルマークを用いて表示する場合
- (3) その他第三者によるシンボルマークの使用が消費者庁の広報活動に資する場合であって、総務課長がその使用を認めた場合

第6 使用申請等

- 1 消費者庁及び消費者庁職員以外の第三者が第5(3)の規定によりシンボルマークを使用しようとする場合は、使用を開始する日の10日前（土日・祝日を除く。）までに消費者庁シンボルマーク使用申請書（別紙2）を総務課長に提出して、申請を行わなければならない。
- 2 総務課長は、前項の規定による消費者庁シンボルマーク使用申請書を受理したときは、その内容を審査し、適当と認められる場合には、消費者庁シンボルマーク使用承認書（別紙3）を交付する。
- 3 総務課長は、前項の規定による消費者庁シンボルマーク使用承認書を交付する場合に、シンボルマークの使用に関する条件を付することができる。

第7 承認の内容の変更

- 1 第6条第1項の規定による申請の内容に変更等があった場合には、第6第2項の規定によりシンボルマークの使用承認を受けた者は速やかに、消費者庁シンボルマーク使用変更申請書（別紙4）を総務課長に提出しなければならない。
- 2 総務課長は、前項の規定による消費者庁シンボルマーク使用変更申請書を受理したときは、その内容を審査し、適当と認められる場合には、消費者庁シンボルマーク使用変更承認書（別紙5）を交付する。

第8 使用承認の取消し等

総務課長は、第6第2項の規定によりシンボルマークの使用承認を受けた者又は第7第2項の規定によりシンボルマークの使用変更承認を受けた

者が次に掲げる事項に該当する場合には、使用条件の変更、使用承認の取消し、又は使用物件の回収を求めることができる。

- 一 使用承認の際に付した条件又は本規程に違反したとき
- 二 虚偽又は不正により使用申請等を行ったとき
- 三 その他総務課長が必要と認めたとき

第9 シンボルマークに関わる権利

シンボルマークに関する一切の権利は、消費者庁に帰属する。

附 則

この規定は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規定は、平成31年3月20日から施行する。

附 則

この規定は、平成31年4月24日から施行する。

1. シンボルマークの色

シンボルマークは原則、カラーで使用する。ただし、カラーでの使用により難しい場合には、グレー又はモノクロの使用も可能とする。

カラー



グレー



モノクロ



2. シンボルマークとロゴマークとの組合せ

シンボルマーク及びロゴマークは、原則としてシンボルマークとロゴを組み合わせて使用することとし、以下の縦組み又は横組みの組合せを使用することができる。ただし、組み合わせでの使用により難しい場合は、シンボルマークのみの単独の使用も可能とする。

(1) 縦組み



**Consumer Affairs Agency
Government of Japan**



Consumer Affairs Agency, Government of Japan

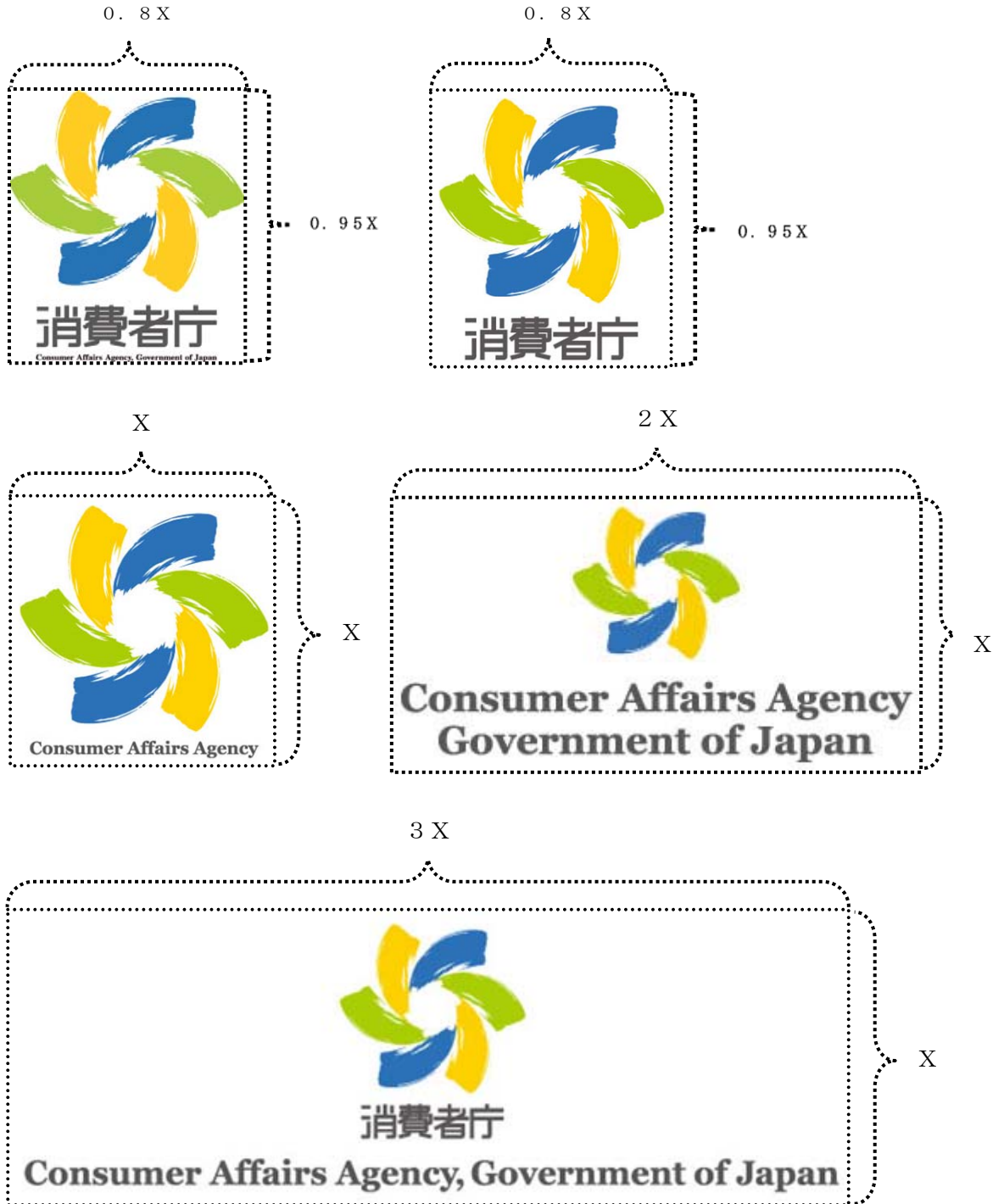
(2) 横組み



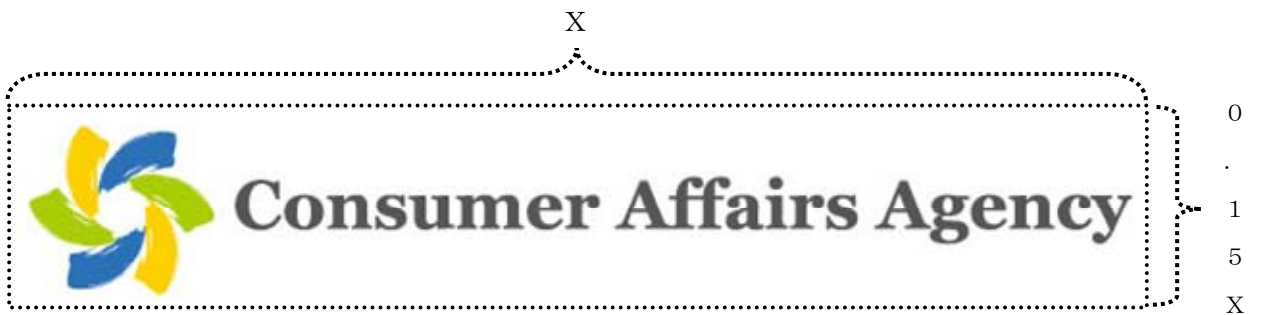
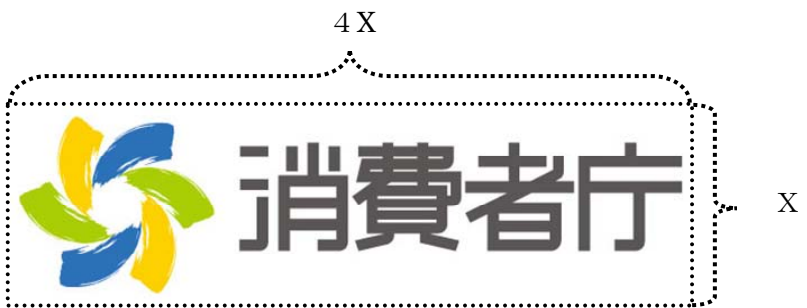
3. シンボルマークとロゴマークとの組合せの使用サイズ

シンボルマークとロゴマークとの組合せを使用する際は、下記比率から変更してはならないものとする。

(1) 縦組み



(2) 横組み



4. 展開使用例

(1) 角形封筒に使用する場合

■角 2 封筒 (240×332)



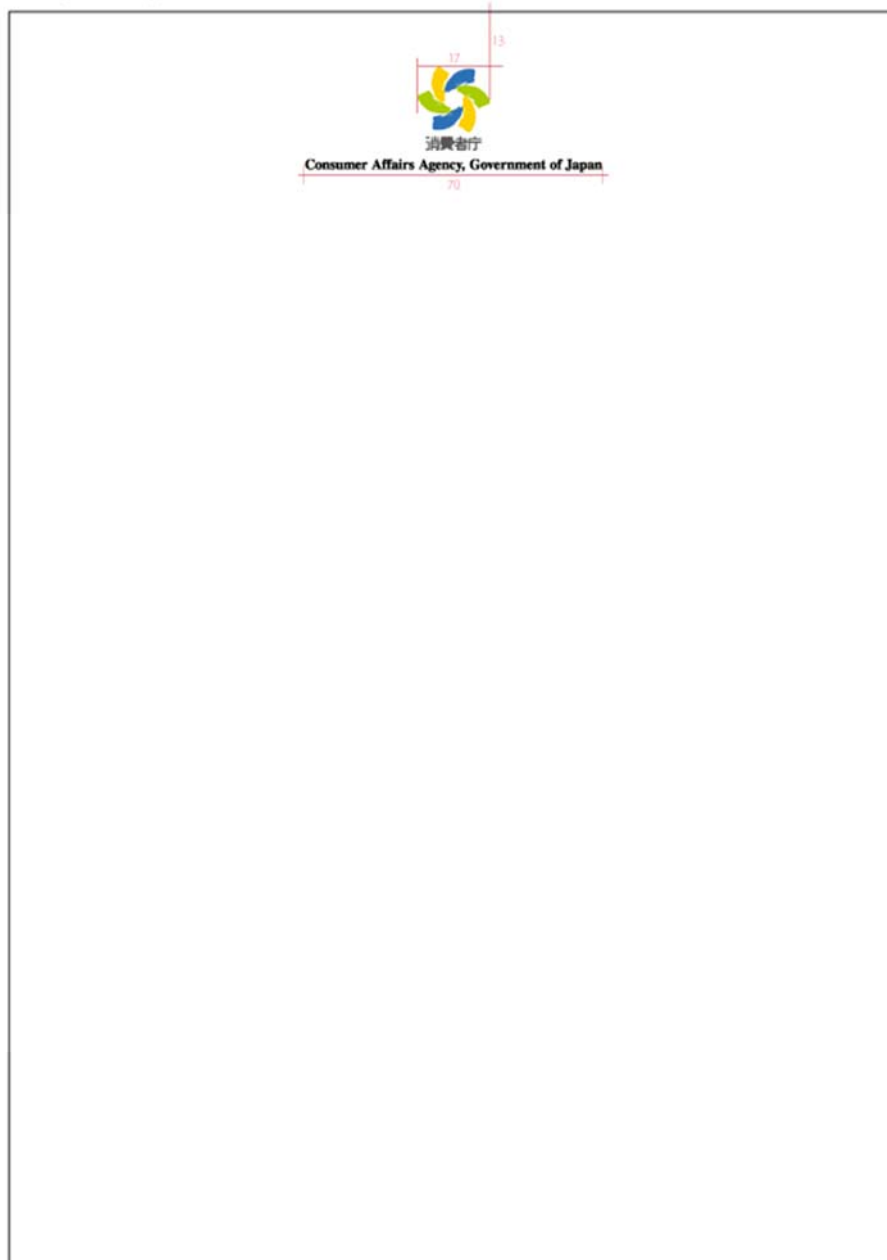
(2) 英文封筒に使用する場合

■ 長 3 封筒 (235×120)



(3) 英文レターに使用する場合

■A4(210×297)



消費者庁シンボルマーク使用申請書

令和 年 月 日

消費者庁総務課長 殿

消費者庁シンボルマークを下記により使用したいので申請します。

申請者	名称		代表者	
	住所			
使用目的				
使用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日			
使用方法	(具体的な使用方法が分かる図等を別紙として添付すること。)			
連絡先	氏名		役職	
	メールアドレス			
	TEL			

令和 年 月 日

消費者庁シンボルマーク使用承認書

殿

消費者庁総務課長

令和 年 月 日付けで申請のあった消費者庁シンボルマーク使用については、これを承認します。使用の際は、下記の事項を必ず遵守してください。

使用条件：

記

- 1 申請内容に変更等があった場合は、速やかに変更申請を行うこと。
- 2 使用条件に違反して消費者庁シンボルマークを使用した場合、消費者庁シンボルマーク使用申請書の内容に虚偽があることが判明した場合、その他消費者庁が必要と認める場合には、使用条件の変更、使用承認の取消し、又は使用物件の回収を求めることがあること。

消費者庁シンボルマーク使用変更申請書

令和 年 月 日

消費者庁総務課長 殿

消費者庁シンボルマークの使用に当たり、次のとおり変更したいので申請します。

申請者	名称		代表者	
	住所			
変更後の 使用方法	(具体的な使用方法が分かる図等を別紙として添付すること。)			
連絡先	氏名		役職	
	メールアドレス			
	TEL			

令和 年 月 日

消費者庁シンボルマーク使用変更承認書

殿

消費者庁総務課長

令和 年 月 日付けで申請のあった消費者庁シンボルマーク使用変更については、これを許可します。使用の際は、下記の事項を必ず遵守してください。

記

- 1 変更申請内容に更に変更等があった場合は、速やかに再変更申請を行うこと。
- 2 使用条件に違反して消費者庁シンボルマークを使用した場合、消費者庁シンボルマーク使用変更申請の内容に虚偽があることが判明した場合、その他消費者庁が必要と認める場合には、使用条件の変更、使用承認の取消し、又は使用物件の回収を求めることがあること。